

巖木中学校 学校便り

総務部会計
世戸 悠磨さん

令和2年6月4日



巖木中教育目標

「主体的、協働的に取り組む生徒の育成」

文責：校長 古舘洋治

1 体育大会ありがとうございました！



赤団！おめでとう！

新型コロナウイルス感染防止のためにいろいろと制限があったにもかかわらず、立派な体育大会になり、よかったです。

勝敗はつきましたが、両団とも団長・副団長の気持ちがこもった体育大会となりました。これまで積み重ねてきた努力は赤団も青団も素晴らしかったです。リーダーとそれを支える人が力を合わせた大会になりました。特に3年生のリーダーは、時間をかけて相談と練習を繰り返しやってくれていました。また、それを上手に1・2年生に伝えていました。その時の生き生きとした表情は最上級生としてのこれからが期待できるものでした。素晴らしいこの経験をこれからの学校生活にどのように生かしていけるか、生かせるかがこれから問われます。令和2年度の体育大会はこれで終わりですが、その志は次につなげていかなければいけません。

Over the top ~新たな歴史を切り開くためには、もっと時間がかかるのでは…これは今年度通してのスローガンにしてもよさそうですね。

さあ、次の目標は！やるべきことは何でしょう？しっかり考えて行動しましょう。6月からのみんなの言動に期待しています。

最後になりますが、保護者の皆様ありがとうございました。今の状況下で実施ができるものがぎりぎりまで職員みんなで悩みました。PTA役員の皆様の力強い後押しもあり、対策を講じながら実施にこぎつけたことを感謝申し上げます。地域の皆様にも、楽しみにされていた方もたくさんいらっしゃる中に、応援自粛となってしまいました。来年度は、地域挙げての体育大会になることを願って、講評とします。(閉会式の講評から)

2 体育大会総合得点の1点差を考える！

今年度の赤団と青団の得点差は1点差でした。どこかの競技で2位と3位が入れ替わっていると勝者は逆となってしまいましたね。手を抜いた人はいないのですが、振り返るとあの時の自分の動きが違っていればと考えてしまうものです。

当日までの得点は青団が本番前の頑張りで大きくリードしていました。追われる立場の心理は…慌てなくても大丈夫と考えるか、もっと差をつけるまでしっかりやるぞと考えるか。追う方の心理は…力を出し切らないと追いつけないと考えるか、この点差ではもう追いつけないと考えるか。気持ちの持ちようで競技の結果も変わってきます。一般的には追いやすく守りがたしではあるが今回は一進一退でしたね。応援も総合得点もどちらが勝ってもおかしくなかった。今年度の体育大会は、この1点の重みからしっかり学んだものになったようです。

3 解団式！3年生から感謝！

3年生からは下級生に対して「ついてきてくれてありがとう」という言葉がたくさん出ていました。支えてくれる人への感謝に成長を感じます。下級生は、3年生のリーダーとしての姿を頭にしっかりと焼き付けてくれたことと思います。先生方もたくさんの知恵をしぼり、汗を流しました。ご家庭でも疲れて帰った子供たちをしっかりと受け止めていただいたと思います。そんなみなさんへ『ありがとう！』そして、次のステージへ！



4 唐津地区中学校総合体育大会実施！

競技名	日程	会場
バレーボール	7/25(土)26(日)	北波多社会体育館など5会場
男子ソフトテニス	7/18(土)25(土)	松浦河畔公園庭球場
女子ソフトテニス	7/19(日)26(日)	18・19 団体/25・26 個人
男子卓球	7/25(土)	唐津文化体育館
剣道	7/19(日)	唐津文化体育館

来場については、制限があると思われます。また、今後の新型コロナウイルス感染症の状況では中止もあります。詳しくは、各顧問からの連絡をお待ちください。